

## サマースクール

平成18年8月8日～10日に愛媛県松山市浅海小学校において、浅海小学校の生徒（1～6年生67名）と愛媛大学（1～3回生42名）を対象にサマースクールを行いました。その中の活動の一つとして、水を使った遊びを行いました。内容は、スタート地点からゴール地点まで雑巾やコップなどを各区間で決められた道具を使って水を出来るだけ多く運んだチームの勝ちという遊びです。水＝楽しい、面白いを根本に植え付けられるような遊びを考えました。浅海小学校は、海がとても近くにあり、日頃から水と親しむ機会が多い生徒たちに普段とは違った水を使っての遊び方を伝え、より水の楽しさを発見することができます。また、水に対する恐怖心がある生徒には、少しでも水に親しみを持ってもらえるように簡単なゲームから水に慣れてもらうようにしました。結果としては、小学生と大学生が協力して水を運んでいて、とても楽しみながら行うことが出来ました。夜には、キャンプファイヤーを行いました。そのとき、ただ伝えるだけでは頭に残らないことから、大学生が天狗に扮して登場し、一緒に歌や踊りを行いました。そこで、天狗の住む山や川を汚さないよう大切にすることを生徒たちに伝えました。実際に天

狗と遊んだ生徒たちにとっては、キャンプファイヤーのことを思い出すたびに山や川をきれいにしなければならないことを身近に感じることができたと思います。

愛媛大学教育学部児童文化研究会

